

心友会だより

第 380 号

昭和44年6月1日創刊
平成18年3月8日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-13-17
電話番号 044-976-0708
郵便番号 214-0031
宗教兼発行人 出雲心友教会
編集 佐藤武彦
毎月8日1回発行
1部150円 (送料共)
年間購読料1,800円

春季祖霊大祭

そもそも仏教は、『日本書紀』によると、欽明天皇の十三年（五五二年）に、百済の聖明王から貢物として、釈迦の金銅仏一体と、幡蓋若干、経論若干巻を獻



出雲の心友会祖霊廟の碑

じたことが記されていますが、『上宮聖徳法王帝説』では、欽明天皇戊午年とありますが、欽明天皇の時代に戊午年はないので、宣化天皇の三年（五三八年）となる事から、現在では、こちらの説が教科書には載っているようです。さて、この『彼岸』ですが、もともとは『到彼岸』が省略された言葉です。仏教では、譬喩的に、大きな川をはさんで、向こう岸（彼岸）にほとけの世界があり、我々凡夫はこちら岸（此岸）にいると考えています。つまり、彼岸はほとけの世界であり、悟りの世界ですが、此岸は凡夫の世界であり、迷いの世界です。そして我々凡夫が、この迷いの此岸から悟りの彼岸に到る（到彼岸）のが、仏教の目的であり、それが、『彼岸』『到彼岸』という言葉

葉の意味です。この彼岸の中日が、春分の日であり、秋分の日ですが、この日に私たちは先祖供養の御祭である祖霊大祭を仕えさせて頂いております。今年も三月二十一日（火）に春季祖霊大祭を祖霊社にて仕えさせて頂きますので、万障お繰り合わせの上、是非おまいり下さい。日本人は、遠い昔から先祖を祀るという事をとても厳格に行っていました。これ程先祖を敬い奉る民族というのは、世界を見ても日本だけです。（悲しい事に昨今では、そうとも言い切れませんが……）四季毎に先祖の御霊を偲んで墓参りをしたり、再び御先祖様が家に帰ってくるという残された子孫と先祖との一体感、先祖が守護霊となつて守って下さるのだという、常に自分の肉体の親に対する感謝は、魂の親である大神様を慕う信仰と同様に、日本人の魂の中に伝統として引き継がれております。神道であれ仏教であれ、御先祖様を日々忘れずに御

供養させて頂くことが大切です。しかし、事実として覚えておいて頂きたいのは大國主大神様は、幽冥主宰大神（幽世大神）であらせられるので、先祖供養が出来る唯一の神様であるということです。つまり、いかなる方法でも先祖供養をさせて頂こうと最終的には、幽世大神にお引き上げ頂くのです。その元の神様と直接ご縁があったとすることは特筆すべき事です。この事をもう一度しっかりと、心に思いとどめて頂きたいと思います。祖霊大祭が近づき、先祖供養の大切さを改めて感じますが、その日だけおまいりするのではなく、大神様を敬うのと同じように御先祖あつての自分であるという事をもう一度認識して、感謝の心を持ちながら、真心からの御供養を致しますよう。

また、現世（この世）の様子は、霊界からは良く見えるそうです。例えて申しますと、明るい部屋から暗い部屋の中は見えませんが、暗い部屋から明るい部屋の中は良く見えるものです。それは丁度、現世から幽世は見えませんが、幽世から現世が良く見えるのと同じ理屈と考えられます。ですから、日常の行動や言動は、見ていらつしやいますし、聞いていらつしやるのです。とは言っても、霊界に入られた（亡くなられた）御先祖は、自力で神の列（つら）にある（成仏する）ことは、生前の生きざまが、よほど良くない限り不可能なのです。即ち、そこから先は、私たち子孫の日々の御供養次第なのです。そして、最後には、守護霊になつて頂き（成仏して頂き）、子孫を二代まで守つて頂ける様、先祖供養する事が我々の使命だとも言えるのです。自分の親を粗末にして、先祖が喜ぶはずはありません。生きた先祖である親も含めて考えた時、先祖供養の大切さが実感出来ると思

十年祭を迎えるに当たって

世田谷支部 大田原 操一

平成九年二月十六日、家人(妻) 幽世へ旅立ち。早いもので今年が十年祭ついでこの間の感じがする。想い出す事を少々。

会社からTEL、応答無し。具合が悪いのか?と思いつつも二カ所TELすると、大体はいつもどちらかに健在でいた。

一、平の栄寿し屋。酒の飲めないコーヒー大好き親父で、家人を大事にしてくれた……。

五十六才で肝臓ガンで死去。酒飲まずに肝臓ガン?(今さら酒やめられるか!!)

二、神殿。「いらっしやいますヨ」玄関(正面)から上らず、台所から「先生オチャケ頂戴」

大勢の皆様には、大変御迷惑をおかけした事と改め

御遷座祭について

引越しをされたら、すみやかに心友会へ新しい住所をお知らせして頂くのはもち

ておわび申し上げます。

十数年前、家人の弟の娘が結婚という知らせに、この際出雲様へおまいりしよう、会長先生に一筆書いて頂きました。(出雲大社の椿先生宛)

鳥取空港経由で出発。二日間の余裕があったので、玉造温泉の古い旅館を予約し、レンタカーを借りて足立美術館を目指し、娘のナビゲーターで出発。海岸線を走っていると海の中に人間の頭が幾つも見える。シミ取りの人だった。途中に黄泉の国入口なんて標識

が見えてビックリしたが、その先から人間ナビゲーションが狂って、国道とは表示してあるが、車一台しか通れない道に入り込んだ。周囲の景観は、八雲立つとがった山々が先々に見える。

まさしく風土記の世界だと不安にかられ乍ら進むと

突然道が開け、足立美術館が現われた。やっとの思いで出雲大社に四時過ぎに到着したが、椿先生が待っていて下さって、出雲大社を案内して下さいました。

出雲大社を出ると近くにあばれんぼうの神様(スサノオの命)の御夫人を祀った八重垣神社が有る。裏に池が有り、結婚願望のお娘方が、神殿で和紙を求めてその上に五円や十円などを乗せて、早く沈めば早く嫁に行けるとの事であった。

娘も和紙を買ってチャレンジしたが、仲々沈まない

ので真剣な顔をして池のへりを歩いていた事が思い出される。(早く行くのが良いか悪いかは、神のみぞ知る) 出雲心友教会との御縁は今年

の干支でもある犬の失踪事件に始まった。

二月の大雪の日に、家人

その際、用意する物は、御初穂、御神体(大国様)、御神饌(鯛一匹、野菜七種類、赤飯)です。(御神饌は、末広会でも用意出来ま

す。御希望の方はお申し込み下さい。) あらかじめ日程をおとり致しますので、社務所までお電話下さいませ。

What shall I do

皆々様の御多幸と御健康をお祈り申し上げ、今後共ヨロシク御願ひ申し上げます。

有難う御座居ました。

有難う御座居ました。

有難う御座居ました。

が一番可愛がっていたチャッピー(ヨークシャ犬)が行方不明。泣きの涙で、先生の所へ。「人間の事ではないのですが良いですか?」(図々しさは生まれつき)

先生は、御伺いして下さい「その内、戻るかも」。数日後、チャッピーが戻って来たとの連絡有り。(違う犬だったがソックリ) 二十数年前、てな事が有りました。

◎家人の命日 結婚記念日 ◎葬儀の日 本人誕生日 ◎祖霊壇番号 二二三 (小生 昭和十年二月二十三日生まれ。祖霊壇の一番終わりの場所)

What shall I do

皆々様の御多幸と御健康をお祈り申し上げ、今後共ヨロシク御願ひ申し上げます。

有難う御座居ました。

有難う御座居ました。

有難う御座居ました。

有難う御座居ました。

大自然の恵みを活かして住もう 省エネ 活性化住宅

太陽で24時間床暖房 **ハイブリッド ソーラーハウス**

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房) エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。

下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員 **My Hands 有限会社白幡工務店**

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10
TEL045-401-0549 FAX045-401-2085
E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp
代表取締役 金子文雄

楽しい出逢いが待っています。



TELESCOPES·BINOCULARS·MICROSCOPES·MAGNIFIERS·COMPASSES

株式会社 **ビクセン**

〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
TEL:(042)944-4000(代)
FAX:(042)944-4045

双眼鏡・天体望遠鏡・顕微鏡はビクセン
http://www.vixen.co.jp

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。

都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の展示会にご案内いたします

呉服のぎんわ



練馬区関町北1-15-11
TEL 03-3928-5298
八雲支部 渡邊

折々の心づくしの味

宮内庁御用 株式会社 **青山**

懐石料理・高級折詰・青山鮎・ケータリング・贈答品・イベント企画

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町29-31
電話 (03) 3462-5511 FAX (03) 3462-5540



正一位 中子稲荷 **いなり茶屋**

～法事会席3,500円より承っております～

水曜日定休
営業時間 午前11時～午後3時
午後6時～午後10時

群馬県北群馬郡伊香保町509-3
天田 信良・典子
TEL.0279-72-4465



平穩無事とウソコト

『平穩無事』とは「たいらかにおだやかで、かわつたことが何も無い事」と辞典には書いてあります。

信仰する上で、最もありがたい言葉が、この平穩無事という言葉だと考えると、思います。

心理的にも安心立命(仏教の言葉で、安心によつて身を天命に任せ、生死利害に処して泰然たること。元々は儒教より出た語)の境地に立つてはじめて、平穩無事のありがたさがわかります。

例えば、御利益信仰の方に、平穩無事のありがたさを説いたとしても、「なんだ平穩無事か、普段と何も変わらないのか、つまらないなあ。」などと思うのが、関の山で、それはまるで、病人が医者に行つて薬が出なかつた時の様な何となく物足りない感覚に似ています。

逆に言えば、むしろ人生は『平穩無事』でない時の方が多く、波瀾万丈です。その事に慣れているから

『平穩無事』では満足出来ないという事も多少はあるのかもしれない。

しかし、人間は大神様によつて『生かされている』のであり、決して自分一人の力で『生きている』のはありません。

もつと言えば、夜、睡眠に入り、翌朝幽世(あの世)に召されても、文句は言えないのです。なぜなら寿命は、全知全能であらせられる大神様が握つておられるからです。

以前に何度も書きましたが、朝拝では、感謝と今日一日の氣力を頂くおまいりをしなければなりません。私どもでは、「こうして生かされております事を心より感謝申し上げます。お役に立てる人間としてお使い下さいませ。」と毎朝申し上げます。また夕拝では、今日一日のお礼、そして反省と懺悔のおまいりを心掛け「こうして生かされております事を心より感謝申し上げます。今日一日を無事に過ごさせて頂きました。有難うございました。」と毎夕申し上げております。

つまり、毎日を大神様の御力、御加護によつて、我々人間は生かされているのだという事実を自分自身が認識した時、はじめて『平穩無事』の有難さがわかるのです。

体調など、自分の身体の中に置きかえても、病気になるのは怪我をした時にはじめて健康であること(元氣でいられること)の有難さがわかり、感謝出来ると思います。

『平穩無事』であると言う事が、いかに難しく、有難い状況なのがわかると思っています。

祈る事は、もちろん大切です、それ以前に大神様の御心に合った日常生活を心掛け、実行する努力をしなければなりません。

『裁きの年』に入つてから、もう数年が経過しています。

しかし、大神様は、私たち人間を「守護する」とおっしゃつて、奇跡の光とも言える『守護の証し』を誰にでもわかる様に形として御扉を開扉するたびに

て下さつております。

今年も五月二十一日(日)に春季例大祭を正午よりお仕え致しますが、大国主大神の御神体から果たして光は出るのでしょうか?


こんな事を考えてはいけなないのですが、我々凡人にもわかる形で光を拝見させて頂きたいと思っております。

もちろん、光が出ておなくても、大神様が私たちを御守護して下さいませ。どうしても気になつてしまいます……。

世界中には、生きていたくても生きられない状況に追い込まれている人々が、多数いらつしやいます。難病、飢餓などに苦しむ人たち……。戦争や天災で大神様がお裁きになつて

いるのですが、とても可哀想です。少なくとも今の日本は、平和な国です。こうして日本に生まれ、平穩無事に過ごさせて頂いている事に心から感謝したいと思ひます。

ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。



生 翁 庵

新宿区神楽坂 1-10
TEL 03 (3260) 2715

日立チェーンストール
ソーニー製品取扱店

東京電力認定優秀電気工事店

榊原電機株式会社

中野区沼袋 1-2-12
TEL 03-3387-6351(代)



油のことなら何でもご相談下さい。

食用油脂・食品・調味料
石油製品・化学製品

カナダ株式会社

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号
〒111 TEL03-3861-1311(代)
営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡
http://www.abura-ya.com/
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

人間ドック

疾病の早期発見・早期治療から予防そして健康生活のアドバイスまで!!

1日ドック・1泊2日ドック

資料無料送呈

医療法人社団 **同友会**

理事長 高谷 雅史
東京都文京区西片 1-15-10
TEL.03-3816-5840

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

らーめんはうす

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ



宮川食鳥鶏卵株式会社

東京都中央区築地 1-4-7
電話 03 (3541) 0164・0177・0370
FAX 03 (3541) 0164

会長先生への手紙

岐阜支部 蜂矢 志津子

木々の芽吹きに春を感じられる今日この頃になりました。

会長先生には日頃何かとお世話になり、誠にありがとうございます。

安産祈願をしておりまして娘も昨年六月に無事男の子を出産し、母子共に元気に過ごしております。ありがとうございます。

私は、昨年十二月十五日に子宮と卵巣を摘出する手術を受けました。二十針も縫合する手術でしたが、大神様の御神力により手術も

成功し、十二月二十三日に退院することが出来、今では散歩をしたり普通に日常生活ができる迄に快復しています。

入院する前に、病氣平癒のご祈願を七日間することにしました。

ところが、七日目の夜に時計の動きが遅くなり止ってしまいました。それでも他の時計で、その時間にお詣りし、入院迄数日ありましたので決めた時間にお詣りし続けておりました。

入院する十四日の朝、お詣りしようと六時を待っておりましたら、右側のおろうそくが高く燃え上り、し

ばらく続きました。「おやつ」と思いながら、神拝詞を唱え神語に入る所で今度は左側のおろうそくが踊る様に高く燃え上りました。

最終日に決めた時間にお詣りできなかったけれど、大神様の御神力が頂けたのではと思います、重々しい気分が少し楽になり入院することができました。

翌十五日、手術の日に、主人が病室に来て、今朝のお詣りで、またおろうそくが高く燃え上ったと知らせてもらえた時は、もう大丈夫との思いを強く持ちました。

担当医から当日の朝にも

「腫瘍が、ガンの顔をして

いる」と言われていたのですが、開腹し腫瘍を迅速病理検査したところ良性のものでと判明したので、単純手術で終る事ができました。

大神様の御神力のお陰と感謝申し上げます。

この一年も大神様の元、日頃の生活を送る事を心に誓いました。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

寒さも時々戻ってくる様です。どうぞお身体御慈愛なさって下さいませ。かしこ

霊名の登録について

神道の方(顕世も幽世も大國主大神)の御先祖様は祖霊社内と自宅の神棚の祖霊社内に御霊代(仏教で言う位牌)という形で、永代お奉りし、年祭(仏教で言う年忌)ごとにご案内申し上げて御来殿いただいて(地方の方は代参も可)、御供養させて頂いております。

そんな折、神道に改宗で

きない方からも年祭の通知がほしいとの声がありましたので、霊名の登録(御供養を希望されるみたま様の生前の氏名、帰幽年月日、享年、続柄など)をして頂く事により、祖霊社右側の御扉内に永代奉斎すると共にコンピューターにも入力致します。

の継承をはかる意味でも、

いい機会だと思えますので、ご希望の方は、社務所までお申し込み下さい。また、神道の方でも祖霊台帳に入っていない方(友人や知人など)で、登録を希望されるみたま様がいらっしゃるいましたら、同様に申し込み下さいませ。

尚、ご不明な点、詳細につきましては、社務所までお問い合わせ下さい。

尚、ご不明な点、詳細につきましては、社務所までお問い合わせ下さい。

心友会だより布教キャンペーン

心友会だよりを年間千八百円(二部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。こちらから直接郵送も可能です。(郵送先をお知らせ下さい)。

心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン
●会長先生のご著書「日本の心 神道入門(再版)」、「霊のめぐみ 霊のさわり」、「神霊の奇跡」、「神のこころ・霊のめぐみ」
●新製品続々登場
堂ヶ島の塩石鹸 六〇〇円
島キジ粉(一般) 六〇〇円
ドイツ生まれの激落ちくん等
※詳しくは、お店にて。
●他にも多数商品がございます
お問い合わせ、資料請求は、
〇四四(九七六)二八八二まで



発想をアクティブに、伝える情報を伝わる情報に、マルチカルチュラル時代のコミュニケーションサービスを展開しています。

スレシース
〒108-0072 東京都港区白金1-25-20
Tel: 03-3444-7111(FX) Fax: 03-3442-0775
E-mail: mails@pssees.co.jp
Homepage: http://www.pssees.com

江戸前上種 本まぐろ

銀寿司

営業時間 昼 12:00~1:30 火曜休み
夜 5:00~9:00

東京都墨田区京島3-18-19
TEL 03(3611)8322
永代支部 長谷川
下町にお出掛けの際は、是非お立ち寄り下さい。

末広会社長 辻和子著

『熱情』

講談社
定価1,575円(税込)
絶賛発売中!!
※お求めは、全国の書店にて

末広会コーナー

●各種贈答品承ります。
●冠婚葬祭用カタログございます。
●損保ジャパン代理店
自動車保険、火災保険、積立保険など、お客様のニーズに合った各種保険がございます。
●新製品続々登場
堂ヶ島の塩石鹸 六〇〇円
島キジ粉(一般) 六〇〇円
ドイツ生まれの激落ちくん等
※詳しくは、お店にて。
●他にも多数商品がございます
お問い合わせ、資料請求は、
〇四四(九七六)二八八二まで

社務所からのお願い

いよいよ春季例大祭の季節となりました。

皆様方から毎年頂いております年会費及び管理料が未納の方がおりましたら、お参りの際、社務所までお申し出下さい。

また、郵便局への振込もご利用下さいませ。

○年会費 (月間五百円)

年間六千円

○祖霊社祖霊壇の管理料

年間五千円

○出雲祖霊廟の管理料

年間五千円

口座番号は、左記の通り

〇〇二九〇一七―三三八一二

*お手数ですが、通信欄に年会費・管理料の区別を名記して下さい。

大祭の奉賛金と

御初穂料について

いよいよ、春季例大祭が近づいてまいりました。

大祭の度毎に、信者の皆様方にご協力して頂いておりますものに奉賛金があります。この奉賛金は、大祭を執り行なう為に必要な諸

経費を賄う運営資金として役立たせて頂いておりますので、よろしくご了承下さいませ。(大祭の準備費用とお考え下さい。)

また、大祭の当日(代参の方は前日まで)に御神前にお供えする感謝のしるしとしての御初穂料があります。この御初穂は、日頃から大神様に御守護して頂いている感謝の気持ちを形に表わす意味のものです。

(直接、御神前にお供えます。)

古い会員の方々には今更改めて申し上げる迄もない事で、誠に失礼とは存じましたが、新しい会員の方々より質問がありましたので、この際(当初ご奉賛をお願いしてより数十年経過しております)、新しい信者さん方には、その目的とか意義の違いがおわかりにならない方も多分おられるのではないかと思われましたのでその趣旨の違いを改めてご説明させて頂きました様な次第でございます。

何卒右、ご理解の上、ご協賛賜ります様、今後共よろしくお願い致します。

八の日の月並祭にお詣り致しますよう

月並祭は、大神様の日頃の御加護に感謝する御祭です。自分の損得を抜きにして本当に感謝のお詣りをさせて頂く良い機会です。

『家で自分の大国様にお祈りしているからいいです』とか言い訳しないで、出来るだけ本殿にお詣り下さい。

八の日は月に三回あります。せめて一日ぐらいは、自分自身で日を決めてお詣り下さいませ。

特に総代の方、支部長の方、初心に返って、あの頃の生き生きとした、燃える様な気持を思い出して、お詣り下さい。

また、その後、勉強会をさせて頂き、大神様についてのお話を会長先生がして下さいませ。その他、皆様方の体験談や質問などごやかな雰囲気の中で、デイスカッション形式で座談会をしておりますので、是非ご参加下さい。

皆様の真心のお詣りを、大神様は大手を広げてお待ち下さっていますので...

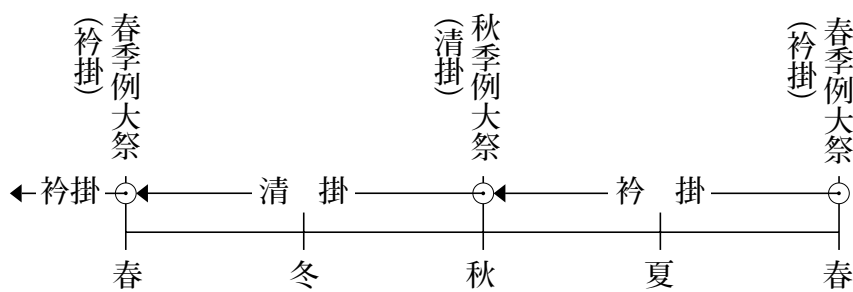
清掛と衾掛について

清掛と衾掛の着用の時期について、まだはつきりおわかりにならない方がいらつしやいますので、確認させて頂きます。

詳細は、左記の通りです。

☆春季例大祭当日より秋季例大祭の前日まで衾掛の着用(夏季)

☆秋季例大祭当日より来年度の春季例大祭の前日まで清掛の着用(冬季)



大祭の玉串拝礼について

いよいよ春季例大祭が近づいてまいりました。

御祭の度に、玉串拝礼をして頂いておりますが、大祭など多数の方がおまいりにみえる御祭では、全員が拝礼した場合、時間がかかり過ぎてしまいます。

そこで、略式の拝礼として、

て、拝殿の左右に大神が用意してございます。そこに受付または拝殿にて紙垂を受け取り、心を込めて結んでください。

本来は、一人一人に玉串拝礼をして頂くべきではありますが、前述の通りでございますので、ご理解の上忘れずに略式の拝礼をお願い申し上げます。

日帰りお花見バス旅行 (群馬方面)

ご旅行日：平成18年4月12日(水)

募集人員：25名様

集合場所：小田急向ヶ丘遊園駅南口

集合時間：10:00

昼食場所：高崎ビューホテル

解散時間：17:00頃

ご旅行代金：12,000円

お願い

いつも心友会だよりをこ愛読頂きまして、誠に有難うございます。この心友会だよりは、皆様方の会報として発行させて頂いております。

ますが、移転などによって戻ってきてしまうものもありますので、移転などによって住所が変わる方、住居表示が変わった方は、お早めに社務所までご連絡下さいます様、お願い致します。

心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたいと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。

心友会のURLは <http://www.shinyukai.or.jp>
izumo@shinyukai.or.jp です。
 また、ホームページ等へのご意見ご感想もお送り下さい。

三月	三月二十一日(火)	春季 祖霊大祭	二時
四月	四月四日(火)	みたま祭	
五月	五月五日(金)	みたま祭	
五月	五月七日(日)	年祭	正午
五月	五月七日(日)	総代会	四時
五月	五月二十二日(日)	春季例大祭 閉扉祭	正午 三時
五月	五月九日(日)	総代会	四時
五月	五月九日(日)	年祭	正午
五月	五月十二日(水)	お花見会	

☆御伺日の予約について

☆3日・13日・23日
 9:30~11:30(午前の部)
 13:00~15:30(午後の部)
 ☆8日・18日・28日
 9:30~11:30(午前の部のみ)
 午後1時より月並祭(時間厳守)
 ※ご予約は、当日の午前10時までに電話下さい。
 お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。
044-976-0708

三月二十一日(火) 二時
春季祖霊大祭
 毎年、春と秋に各一回、祖霊大祭を仕えさせて頂いております。
 各家の御先祖様(ご主人の姓と奥様の旧姓)の名字を祭文にお入れして奏上申し上げ、御霊(ごれいじ)神徒の方は、すでにみたまが入っている御霊代(みたましろ)にみたまをおさげ致します。
 つまり、この御霊(ごれいじ)は、御先祖の霊がさがっている大切なもの(仏教の位牌)です。尚、当日は昨秋の祖霊大祭の御霊(ごれいじ)を必ずお持ち下さいませ。
 出席される方、代参御希望の方は、お送り致しましたハガキをご返送下さい。
 (欠席の方は、返信のハガキを出さないで下さい。)

四月九日(日)・五月七日(日) 正午
年祭(感謝祭)
 その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。
 月並祭と同様、この年祭も自分の御利益(ごりやく)ではなく、純粋に感謝の気持ちをお神様に御奉告申し上げる機会でもあります。
 出欠は往復ハガキにて確認させて頂きますので、必ず御返送下さい。
 また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方は直会(なほらい)の都合がございますので、必ず人数をご連絡下さいませ。
 尚、御神体(大国様)と清掛をお忘れなくお持ち下さい。

四月九日(日)・五月七日(日) 正午
年祭(感謝祭)
 その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。
 月並祭と同様、この年祭も自分の御利益(ごりやく)ではなく、純粋に感謝の気持ちをお神様に御奉告申し上げる機会でもあります。
 出欠は往復ハガキにて確認させて頂きますので、必ず御返送下さい。
 また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方は直会(なほらい)の都合がございますので、必ず人数をご連絡下さいませ。
 尚、御神体(大国様)と清掛をお忘れなくお持ち下さい。

四月四日(火)・五月五日(金)・五月七日(日)・五月八日(月) 正午
みたま祭(祖霊社)
 お申し込みの際必ず、御供養(ごこう)ご希望のみたま様の生前のお名前、亡くなられた年月日、享年、続柄をお知らせ下さい。
 尚、原則と致しまして、各月(その月)に命日を迎えられる方々の御供養をさせて頂きますので御了承下さいませ。(ただし、月命日の方を優先させて頂きます。)
 申込順です。お早めにご連絡下さい。(予約制)
 また、神徒の方は、みたましろをお忘れなくお持ち下さいませ。

信者の皆様(特に地方の方々)からお送り頂いております、御祈願・御供養等のお行明けにつきましては郵送後十日以内の午前八時三十分から午前九時までと午後五時三十分から午後六時までにて電話にてお行が通っているかどうかを確認して下さい。
 尚、おろう(ローソク)の御伺いにつきましても、御霊示(御注意)が出ますので、なるべく早くお電話下さい。(例えば、一週間以内に煩わしい事があるすとかの御霊示がありますので)
 いずれにしましても前記の期間・時間内に必ず、お電話下さいませ。

☆早いもので、もう三月です。春と言うのには少し肌寒い感じですが、『暑さ寒さも彼岸まで』の言葉信じてる事にします。

十一月
 神原家 菊田家 馬場家
 西森家 中村家 小野家
 田原家 藤代家 藤田家
 小島家 藤森家 渡邊家
 土川家 加藤家 熊野家
 林家 大久保家
 十二月
 細矢家 滝本家 薄井家
 染野家 小野家 中西家
 山田家 青木家 郡司家
 鈴木家 田原家 山田家
 金子家 林家 大久保家
 井田家 那波家 加藤家

☆彼岸と言え、三月二十一日(火)は午後二時から祖霊大祭です。
 ☆御日供も大切ですが、気分も新たに御先祖様に想いをめぐらせてみてはいかがでしょうか。

一月
 熊野家
 山内家 小野家 内山家
 佐藤家 稲澤家 染野家
 小島家 加藤家 熊野家
 林家 大久保家 持田家
 二月
 吉村家 肥田家 工藤家
 山田家 小野家 薄井家
 松田家 会田家 君田家
 内海家 林家 大久保家
 井田家 加藤家 熊野家
 以上の家々の御供養を御奉仕申し上げます。

喪葬
 ☆一月二十三日に杉並区桃井にお住いの荒井寿人様のお父様、文人様が八十八歳で帰幽されました。
 荒井家の御遺族の方々に

は慎んでお悔やみを申し上げると共に、みたま様の御冥福を心よりお祈り申し上げます。
 尚、荒井家の御葬儀は、祖霊社にて神式でお仕え申し上げます。

編集後記